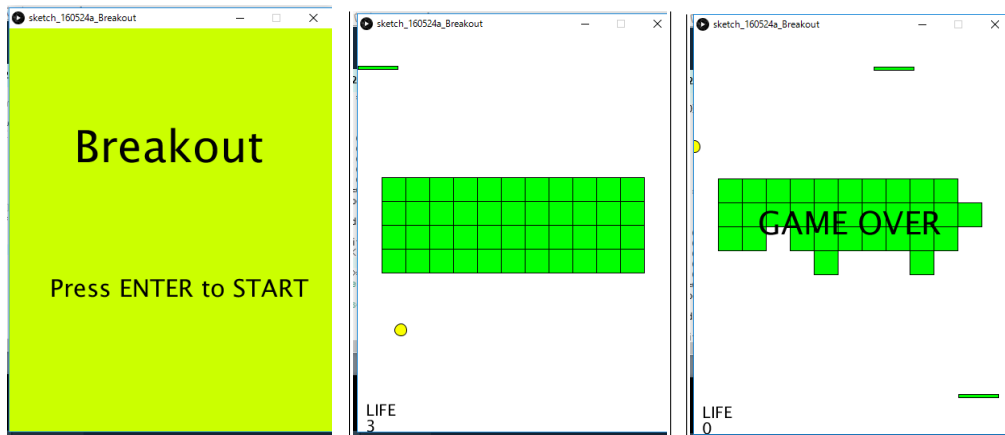


クラス E 学籍番号 1016094、氏名 若林 勇汰



このゲームはブロック崩しというゲームの一種として作成した。一つのブロックはボールをぶつけることにより消滅することになっている。最初の画面はスタート画面になっておりENTERキーを押すことによってゲーム画面に移動することができる。ボールを跳ね返すバーは上と下に二つあり、上のバーはマウスで、下のバーは方向キーで左右に動かすことができる。LIFEは”3”ありLIFEが”0”になったとき「GAME OVER」が表示され、ゲームの動作が止まる。

(215 文字)

引数：なし

返回值：なし

機能：スタート画面の状態から E N T E R キーを押すことによってゲーム画面に移動する。

```
boolean started = false;
```

```
if(keyCode==ENTER) started = true;
```

```
    if(started == true){
```

```
}
```

引数：なし

返回值：なし

機能：下のバーはマウスを動かすことによって動かすことができる。
上のバーは方向キーを押すことによって動かすことができる。

```
if (keyPressed) {  
    if (key==CODED) {  
        if (keyCode==RIGHT) {  
            racket_x +=racket_speed;  
        } else if (keyCode==LEFT) {  
            racket_x -=racket_speed;  
        }  
    }  
}  
  
rect(mouseX, 450, r_w, 3); // 下のバー  
rect(racket_x, 40, r_w, 3); // 上のバー
```

引数 : life_count:LIFE の残りの数

返り値 : なし

機能 : LIFE が 0 になったときに「GAMEOVER」と表示される。
そしてゲームが動作を停止する。

```
if(life_count==0){  
    noLoop();  
    textSize(40);  
    text("GAME OVER",width/5,height/2);  
}
```